

発達障害について理解するために

～事業主の方へ～

共に働く上で・・・

障害の特性を知ることから、
支援方法まで

職場での疑問や課題に
お答えします！

障害特性を
理解する

職場で
現れやすい
行動・特徴
を理解する

特性を
踏まえて
対応する

雇用のため
の援護制度
を活用する

地域の
支援機関を
活用する

職場定着へ

使い方は障害者職業総合センター 職業センターのページから・・・

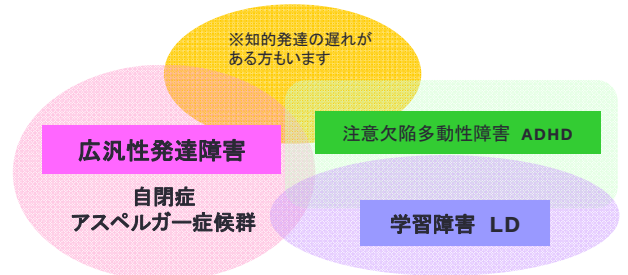
<http://www.nivr.jeed.go.jp/center/report/hattatsu.html>

発達障害とは？

「発達障害」には、次の様な種類があります。

- ★ 自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害
- ★ 注意欠陥多動性障害
- ★ 学習障害
- ★ その他これに類する脳機能の障害であって、その症状が通常低年齢に発現するもの・生まれつきのもの

「発達障害者支援法」より



いくつかの特徴が重なり合っている場合があります。

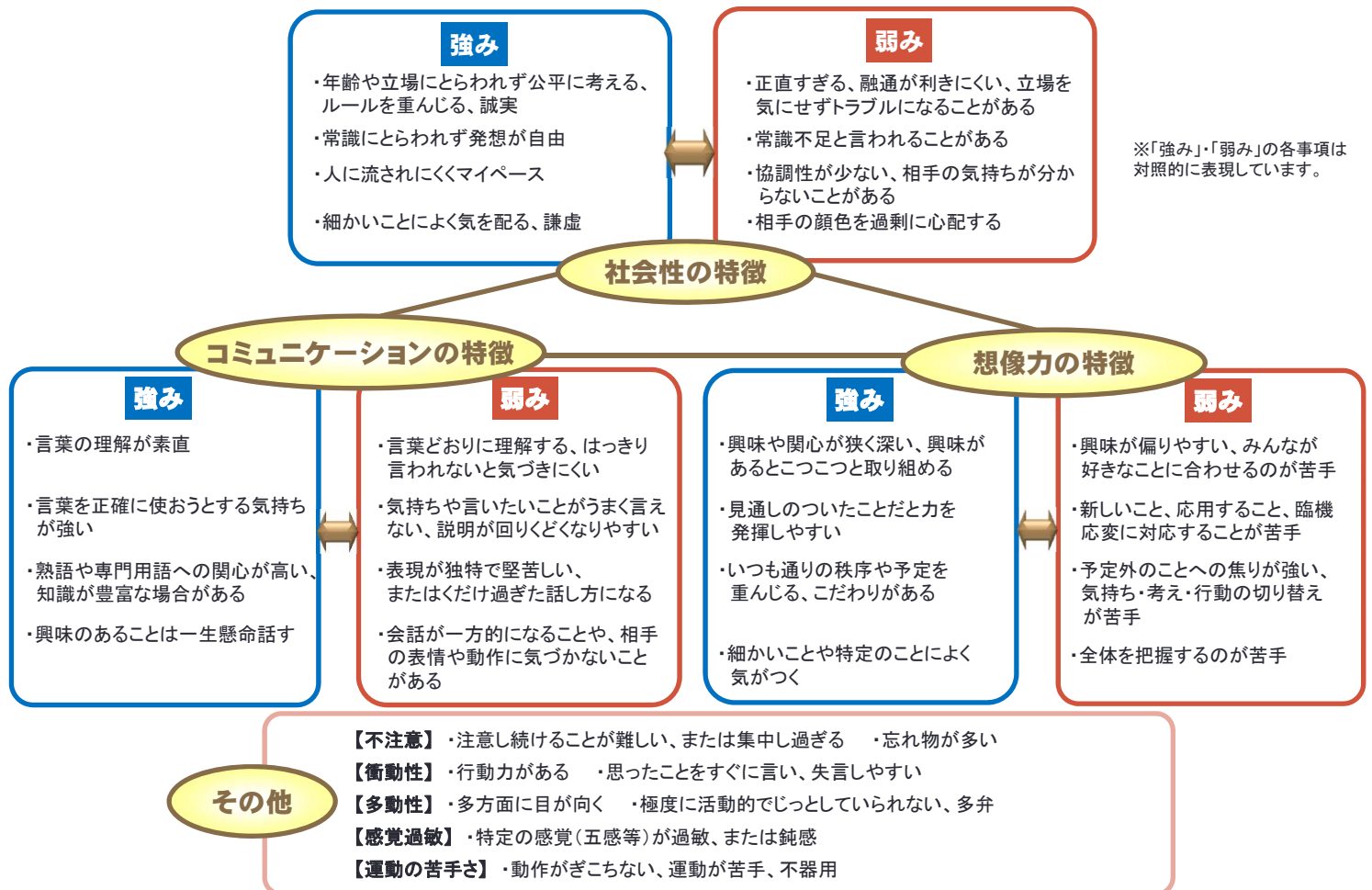
障害の原因は？

障害の原因は「脳機能のアンバランスさの問題」と考えられています。生来性あるいは生後早期に生じ、成長過程ではっきりとしていきます。発言や行動について、周囲からは「行動・考え方が独特」「能力の偏りがある」、というように映ることがありますが、性格や怠慢によるものではありません。また、しつけ、環境、経験不足などの問題でもありません。

発達障害の特性

社会性・想像力・コミュニケーションの三つの側面に独特な特徴を持っている方が多いほか、不注意、衝動性、多動性、感覚過敏、運動や読み、書き、計算の苦手さといった特徴を有している方もいます。

どんな能力に障害があるか、どの程度かは個人個人で異なります。また、環境要因によって強みになることも、弱みになることもあります。



発達障害のある方は、様々な業務で力を発揮しています

雇用管理に少しの工夫があれば、発達障害のある方の特徴を職業上の強みとして生かすことができます。

例えば・・・

- | | | | |
|-----------------------------------|---|-----------------------|------------------------------|
| ・熟語や専門用語の知識が豊富 | ⇒ | 専門知識が生かせる | コンピューター・プログラミング、ソフトウェアの検証、翻訳 |
| ・興味があるとこつこつ取り組める、いつも通りの秩序や予定を重んじる | ⇒ | ルーチンワークに地道に取り組む力を生かせる | 物流倉庫での仕分け、工場の設備点検 |
| ・常識にとらわれず発想が自由 | ⇒ | 独特な発想・感性を生かせる | ウェブサイトのデザイン、社内報作成 |
| ・細かいことによく気がつく | ⇒ | 正確さや厳密さを生かせる | データ入力、スキャニング、ファイリング |
- など・・・

「発達障害のある方はこんなことで困っています…」

職場での10の疑問に答えます!」①

発達障害のある社員さんの1日



✓ は
支援ポイントです。



1 出勤の際に

つまづきやすい点	例えば本人はこんなことを悩んでいます	解決法
☐ ①朝の準備、段取りが下手な人も…	財布? 携帯? 昨日カバンから出してどこにおいたっけ!	①出勤の準備は毎日同じく、最低限に
☐ ②就寝・起床が遅くなり、遅刻してしまうことも…	つついインターネットに熱中しちゃって	②夜のPC・TVは時間を決めて、睡眠時間を確保
☐ ③出社に不安のある人も…	また仕事失敗しちゃうかも… きつく言われなければいいな	③本人の悩みどころの聞き取りをする
メモ		

2 仕事の指示を聞く際に

つまづきやすい点	例えば本人はこんなことを悩んでいます	解決法
☐ ①説明だけでは混乱、メモが苦手な人も…	説明を聞くのとメモを取るのとは無理だよー!	①マニュアルや指示書を目で見て分かるように示す またゆっくり説明する
☐ ②指示されていないことの推測が苦手な人も…	みんな上司が指示しなかったことがなんで分かるの?	②やって欲しいことは具体的に伝える
☐ ③些細なことに気を取られてしまい、指示に集中できない人も…	「何かあったら相談して」の「何か」って何だろう?	③つまづいた点は必ず質問するよう促す
メモ		



力を発揮して貰うためには…

- ★やるべき仕事、理由、手順、役割分担を明確にする
- ★思わぬところで悩んでいることがあるのでコミュニケーションを大切に
- ★ルールや決まりを大切にするので変更がある時は前もって伝えておく
- ★良い評価は良い仕事につながる
- ★注意や指示は遠慮無く、落ち着いて、具体的に

「発達障害のある方はこんなことで困っています…」

職場での10の疑問に答えます! ②

3 会話の場面で

ミーティング



つまずきやすい点



例えば本人はこんなことを悩んでいます



解決法

☐

① 雰囲気や人の都合を読み取るのが苦手な人も…

今がチャンスだ！とにかく全部話さなきゃ

① 都合が悪い時はそのことを本人に伝える

☐

② 適切な話題、言葉遣いを知らない人も…

相手が急に怒り出したぞ！何か悪いことを言ったかな？

② 場面に応じたかかわり方を教える

☐

③ 話題に夢中になったり、他に注意が向き会話が疎かになることも…

言いたいこと言ったけど、自分だけ話しすぎたかな？

③ 話が長くなったり、脱線した時は止める

メモ

4 仕事で困った時に



つまずきやすい点



例えば本人はこんなことを悩んでいます



解決法

☐

① 上司や同僚に迷惑をかけと思っている人も…

こんなことを言ったら上司の気分を害すのでは…

① 報告するタイミングを予め決めておく

☐

② 困ったことをどう表現してよいか分からない人も…

えーと…何をどう説明しようか

② 報告の要点をメモやメールにして伝えるよう促す

☐

③ 自分から話しかけるのが苦手な人も…

自分の要件で時間を使わせるのは申し訳ない

③ 時折周りから様子を伺うようにする

メモ

トラブル発生!

5 仕事が滞ってきた時に



つまずきやすい点



例えば本人はこんなことを悩んでいます



解決法

☐

① 優先順位をつけるのが苦手な人も…

あれもやってこれもやって…あー順番が分からない!

① 優先順位を明確に伝える

☐

② マニュアルの活用が苦手な人も…

文字だけだとよく分かりにくいな

② 図や写真・動画等、本人の理解しやすい方法でマニュアル作成

☐

③ 手先が不器用な人も…

細かい仕事は加減がちよっと難しいな～

③ 手先を使った仕事は避ける

メモ

別の仕事も頼まれた!

「発達障害のある方はこんなことで困っています…」

職場での10の疑問に答えます!」③

昼休み



6 休憩時間の過ごし方

つまずきやすい点	例えば本人はこんなことを悩んでいます	解決法
☐ ①空いている時間をどう過ごして良いか分からない人も…	自由に過ごすって…じゃあ何してもいいのかな？	①休憩時間の過ごし方を決めておく
☐ ②何を話してよいのか分からず、上司や同僚との雑談が苦手な人も…	話が上手に出来ないと、必要ないと思われちゃうんじゃないか？	②無理に雑談に加わらなくても良いことを伝えておく
☐ ③人が多いとうまくリフレッシュできない人も…	会社にいるだけで仕事も休憩もすごく緊張する！	③休憩時間を他の人とずらしてとれるようにする

メモ

7 仕事の状況が変化した時に

つまずきやすい点	例えば本人はこんなことを悩んでいます	解決法
☐ ①与えられた仕事以外、自発的に取り組めない人も…	自分はここまでやれとしか言われていないからね！	①手伝う仕事や指示する人の範囲を決めておく
☐ ②仕事の変更・中止・延期に混乱する人も	どうしたらいいんだろう？	②変更等は極力事前に予告しておく
☐ ③些細なことに気を取られて、仕事が進まない人も…	今言われたことと、前言われたことが違うような…どっちに従うのが正解？	③気になるポイントを早めに聴き取り、解決をサポート

メモ

8 人とかかわりの中で

つまずきやすい点	例えば本人はこんなことを悩んでいます	解決法
☐ ①名前を忘れてしまう人も…	あの人は前も会っているらしいけど、よく分からないな	①写真付きの名簿を利用する
☐ ②人の顔を見分けるのが苦手な人も…	〇〇さんって前からこんな顔だったけ？	②咄嗟に見分けることが難しいことを周りが理解しておく

メモ

お客様が来所!

「発達障害のある方はこんなことで困っています…」

職場での10の疑問に答えます!」④

9 音・におい・光について



つまずきやすい点

例えば本人はこんなことを悩んでいます

解決法

- ☐ ①大きな音や人の話声に敏感な人も…

大きな声を聞いていると、責められている感じがする…

①静かな環境で仕事を、耳栓やヘッドホンの活用

- ☐ ②においが気になって集中できない人も…

他の人は気にならないって言うけど何でだろう～

②マスクの着用、休憩を入れる、場合により仕事場の変更も検討

- ☐ ③部屋の明かりの強さに敏感な人も…

疲れてくると益々気になるな…この部屋の明かり

③サングラスの着用、休憩を入れる、場合により仕事場の変更も検討

メモ

隣のビルから工事の音が!



10 仕事の切り上げ方



つまずきやすい点

例えば本人はこんなことを悩んでいます

解決法

- ☐ ①仕事の切れ目に関係なく帰ってしまう人も…

仕事途中だけど、残業は良くないから、また明日…

①1日の仕事の終わりの目安をつける

- ☐ ②仕事が終わるまで続けてしまう人も…

どれ位かかるか分からないけど…終わっていないから続けよう

②1日の仕事の終わりの目安をつける

- ☐ ③上司に相談するタイミングをつかめない人も…

忙しそうにしているから今日はもういいか…

③終業時間には上司か代行者への報告を徹底する

メモ

仕事終了



退勤

それぞれの項目について、当てはまる人、当てはまらない人がいます。個々の発達障害のある方の状況にあわせてかわっていくことが大切です。



力を発揮して貰うためには…

- ◆刺激を少なく、集中できる環境を用意してあげるととても良い
- ◆気疲れしやすいので時々ブレイクを
- ◆1人でいるのが好きな人も多いので、そっとしておいても良い
- ◆得意な仕事を見つけよう
- ◆メモやマニュアルが記憶を助けます
- ◆就労支援を利用して、職場外のフォローを頼もう

発達障害のある方の雇用のために～雇用のステップ～

求人

1 求職者について

ハローワークの専門援助部門に登録している発達障害のある方は、「精神障害者保健福祉手帳」や「療育手帳」などの「障害者手帳」を取得している場合があります。



発達障害のある方は、知的障害を伴う場合は「療育手帳」、知的障害を伴わない場合には「精神障害者保健福祉手帳」の取得を検討することができます。



面接

2 障害特性を理解するために

求職者の了承を得た上で、本人をよく知る支援機関に、面接に同行してもらうことが有効です。



職場実習

3 業務のマッチングのために

雇用前に職場実習（支援機関の制度）を行い、職業適性や障害特性を把握することが有効です。

4 活用できる制度について

「ジョブコーチ支援」や「助成金」などの支援制度があります。（活用にあたっては一定の要件を満たす必要があります。）

また、障害者手帳を取得している方を採用した場合、**障害者雇用率**にカウントされます。

採用

5 雇用管理のために

事業主だけでは解決しにくい問題や悩みごとは、就労支援機関、医療機関、必要に応じて家族などと連携して解決を図ることが有効です。



人的支援の活用が効果的です

採用時に職場環境を調整する際や、採用後に困ったことが起きた場合、ジョブコーチ支援などの人的支援により、事業所の状況や各個人の障害特性を踏まえた助言・援助を得ることができます。

継続雇用へ



発達障害のある方の就労に関する支援機関

支援機関メモ

採用から職場定着まで、疑問については支援機関にご相談されることが効果的です。
地域によって支援機関や支援のネットワークの状況は様々ですので、ご確認ください。

発達障害のある方の就労に関する支援機関	電話番号	メモ

ハローワーク

発達障害のある方の職業相談・職業紹介、事業主に対する指導・支援を実施している相談機関

発達障害者支援センター

発達障害のある方の就労・生活・療育等にかかる全般的な相談機関
各都道府県に1ヵ所以上設置されている

地域障害者職業センター

発達障害のある方の職業生活にかかる相談・支援機関
各都道府県に1ヵ所（北海道・東京・愛知・大阪・福岡には支所も設置）設置されている

障害者就業・生活支援センター

発達障害のある方の就業・生活の双方にかかる相談・支援機関
全国各地に設置されている

家族

医療機関

発達障害の診断、二次障害による精神疾患等の治療にかかわる

支援機関名	担当者名
住所	
電話番号	